

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	がけ地防災対策工事補助金	担当者	建設農林課	管理建設係
-------	--------------	-----	-------	-------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	4. 自然と共生する、便利で安全安心な村／生活環境の整備／生活基盤の整備			
関連する主な計画等				
根拠法	がけ地防災対策工事補助金交付要綱			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	村民			
事業開始年	<input checked="" type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定	

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	がけ崩れの発生が予想されるがけや、がけ崩れが発生し二次災害の危険性が予想されるがけに対し、所有者等が行うがけ崩れ防止対策工事費の一部を補助し村民の身体・生命を守る。
------	--

具体的取組	H27年度は申請がありませんでした。
-------	--------------------

実績・効果	がけ崩れ防止対策工事費の一部を補助する事により、所有者等の対策工事費の負担を軽減し工事を促進する事が期待でき、その事により居住地の安全安心を確保し住み続けて頂く事が出来る。
-------	--

歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額

事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	899	989	0	500	500
うち一般財源	899	989	0	500	500	
うち補助金						
うち個人負担						
従事職員 (人)	正規職員	1	1	1	1	1
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	c	安がけ地防災対策工事希望者からの要望箇所である	C
	手段、成果は妥当か	c	小規模ながけ地防災対策事業は村単事業しか対応できないので妥当である	
	対象者の設定は妥当か	b	被害が及ぶ恐れのあるがけちであるため妥当	
	村の関与は妥当か	a	被害防止のため妥当である	
有効性	期待された効果が得られたか	村民の身体・生命が守られている	C	
効率性	コストの削減に努めたか	a	今年度は申請がなく事業実施しなかった	A
	効率性を高める工夫はされたか	a	今年度は申請がなく事業実施しなかった	
公平性	受益者負担は適切か	受益者から負担いただくのは適切と考える	A	
総合評価	C			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	要綱の対象条件が厳しく、がけ地工事の関わる工事費が多額となるため、要綱に当てはまっても申請者が多額の負担を強いられている。
今後の取り組み	多くの方が崖崩れ災害を未然に防ぐよう講じてもらえるように、自己負担軽減等補助要綱の見直しを検討。